

北海道土木設計株式会社さまで 管理職対象にハラスメントとメンタルヘルス関連セミナーを開催いたしました

当社で EAP(職場のメンタルヘルス相談支援パッケージ:コース C)をお手伝いしております「北海道土木設計株式会社」さま(本社:札幌市中央区)の役員や管理職等約 25 名前後のみなさまを対象に、上司世代の文化背景や世代傾向、職場で起きる様々な葛藤や軋轢や苦悩の背景、ハラスメント行為者-被害者-傍観者のメンタルヘルス、安全配慮義務や自己保健義務等具体的なケーススタディも交えながら、ハラスメントの小さな火種をつくらないように社内で大切にすべき視点についてお話させていただきました。

当日は、ご多忙な中、みなさま真剣に集中してメモを取りながら聴講されておりました。

また同社では、今後も全世代の社員のみなさまに、異なる角度からのセミナーのお手伝いをさせていただく予定です。

実施日 : 2026年4月20日(月)15時00分(約60分間/訪問リアル開催)

演題 : 「社内の分断を引き起こさないために

～ハラスメントの背景と未然防止をメンタルヘルスと精神科領域の観点から～

静かなる退職 (Quiet Quitting)	静かなる崩壊 (Quiet Cracking)
<ul style="list-style-type: none"> ・最低限の業務だけ ・定時に脱兎の如く帰宅 ・飲み会等一切不参加 ・目立たない存在 ・会議等で発言ゼロ ・静かなる退職志向の20代は46.7% <small>※社員の静かなる退職に関する調査2023年 (2024年発表) マイナビキャリアリサーチラボ</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・社内研修不足による不安 ・役割が曖昧 ・期待されていない感覚 ・マネジメントが未熟 ・孤立とサポート不足 ・AIに対する依存や恐れ ・組織の共通テーマが希薄 ・退職時は退職代行



(左)当日のレジュメの一部抜粋(無断利用禁止)/ (右)当日セミナーを聴講されているみなさま

健康管理に関する意識や心構えは、社員の個人感覚に任せてしまっているという企業さまが多いと思います。定期健康診断やストレスチェックなど義務的な健康チェックだけではなく、社内の現状やニーズにあわせた健康に関するセミナーを行うことで、社員が未永く健康的に現場で活躍するための全員での意識合わせが可能です。当社は簡潔かつインパクトあるセミナーが好評です。ご関心のある企業さまはお気軽に下記までお問合せ下さい。また各社さまに好評の「職場のメンタルヘルス相談支援パッケージ(EAP)」についてお知りになりたい各社さまも是非ご相談下さい

Mail : info@mrc-sapporo.co.jp

(24時間年中無休 3営業日以内に返信します)

電話番号 : 011-209-0556 (受付時間:月~金 9:00~17:00)

営業時間 : 月~金(9:00~17:00) 土・日・祝(休み)

